

Rによるデータ解析の基礎と応用

—ただでデータ解析の達人になる?!—

講師：北海道大学農学研究院 岡本博史，鈴木由美子

場所：弘前大学農学生命科学部

講習スケジュールの予定

12/01(火) 13:00～15:00, R導入編, R応用編

15:00～17:00, R実習編(1)

12/02(水) 09:00～12:00, R実習編(2)

主な内容

研究者にとって、得られた大量なデータに対する信頼性の検定や潜んでいる法則性の探索、またその結果に基づく未知現象の推定や予測は、データの取得と同じか、それ以上大事な仕事です。

今回、北海道大学農学研究院の岡本博史先生と鈴木由美子さんをお迎えし、フリーで使えるデータ解析ソフトR言語について、その基礎と応用、特に分光データに対する統計処理方法について、実習形式で分かりやすく解説していただく予定です。

両先生は、今までハイパースペクトルカメラの分光データを用いて、牧草地の草種識別、草量・成分の推定などの研究実績が多くあります。今回その実際のデータ解析方法をも解説して頂きながら、参加者の皆さんにもこの素晴らしいソフトを体験してもらい、すぐにこれからの研究などに活用できるように工夫したいと考えています。

特に、全てただで統計処理に詳しくなりたい大学院生などのご参加をお待ちしております。

準備するもの

各自パソコンを持ってきてください。事前に各自R言語をインストールしてください。

Rの事前学習など

Googleで検索しましょう！有名なのは

<http://www.okada.jp.org/RWiki/>と<http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/R/>かな。

申し込み締め切り

事前申し込みをしなくても、参加できますが、人数を把握したいので、**11月27日(金)までにzhang@cc.hirosaki-u.ac.jpまで連絡して頂ければ助かります。**